

第72回 高文連石狩支部演奏会 ～運 営 要 領～

演奏会開催要項	・・・・・・・・	1 ～ 2
演奏会運営役員名簿	・・・・・・・・	3 ～ 4
業務分担	・・・・・・・・	5
当日の動き（1日目）	・・・・・・・・	6
当日の動き（2日目）	・・・・・・・・	7
会場見取り図	・・・・・・・・	8
進行時刻表（1日目）	・・・・・・・・	9
進行時刻表（2日目）	・・・・・・・・	10
受付要領	・・・・・・・・	11 ～ 12
会場要領	・・・・・・・・	13
誘導要領	・・・・・・・・	14
舞台要領	・・・・・・・・	15
放送	・・・・・・・・	16
本部要領・計時	・・・・・・・・	17
講師対応・接待要領	・・・・・・・・	18
救護要領	・・・・・・・・	19
トランシーバー配置一覧	・・・・・・・・	19
待機場所と打楽器の動き	・・・・・・・・	20
移動手順	・・・・・・・・	21 ～ 22
教文1階平面図	・・・・・・・・	23
大ホール楽屋平面図	・・・・・・・・	24
掲示物一覧	・・・・・・・・	25

日 時：令和8年6月18日（木） AM10：30 開演

19日（金） AM10：00 開演

場 所：札幌市教育文化会館

当番校：北海道札幌真栄高等学校

第 72 回 高文連石狩支部演奏会 開催要項 改訂版

- 1 主 催 北海道高等学校文化連盟石狩支部音楽専門部
 - 2 共 催 札幌市教育文化会館 [(公財) 札幌市芸術文化財団]
 - 3 当番学校 北海道札幌真栄高等学校
〒004-0839 札幌市清田区真栄 236-1 (TEL : 011-883-0465)
 - 4 日 時 第 1 日 目 令和 8 年 6 月 18 日 (木) 09 : 00 ~ 19 : 00 (10 : 30 開演予定)
第 2 日 目 令和 8 年 6 月 19 日 (金) 09 : 00 ~ 19 : 00 (10 : 00 開演予定)
 - 5 会 場 札幌市教育文化会館大ホール 客席数 : 1,100 席
〒060-0001 札幌市中央区北 1 条西 13 丁目 TEL : 011-271-5822
 - 6 演奏種目 1) 合 唱 2) 吹奏楽 3) 器楽・管弦楽 4) 日本音楽
 - 7 演奏時間 演奏時間 ①合唱 - 5 分以内 ②合唱以外 - 7 分以内
※いかなる場合もこれを超えない。超えた場合は被推薦校から除外する。
 - 8 参加人数 出場人数の制限なし。
 - 9 演奏曲目 内容・曲数、ともに自由とする。
※但し、エレキベース以外の拡声器使用は被推薦校から除外する。
※拡声器使用時はあくまでも音楽的なものとする。
 - 10 構 成 演奏順など構成企画については、専門委員会に一任する。
 - 11 講 評 1) 全ての演奏について、各演奏種目別に講評する。
2) 合唱 3 名、吹奏楽、器楽・管弦楽、日本音楽 3 名の講師を招聘する。
3) 招聘する講師は、部門毎に委員の総意を汲み、専門委員会で決定し、専門部長が委嘱する。
4) 講評用紙については、集計作業の関係上、各部の終了後、次の部の開始後に本部にて各校に配布する。
5) 審査結果は後日希望する団体に開示する。自団体の得点と順位のみとする。
 - 12 講 師 (部門別、50 音順)
- | 部門 | 氏名 | 所属等 |
|-----------------|--------|------------------|
| 吹奏楽、器楽・管弦楽、日本音楽 | 菅原 克弘 | 元北翔大学教授 |
| 吹奏楽、器楽・管弦楽、日本音楽 | 八條 美奈子 | 札幌フルート協会副会長 |
| 吹奏楽、器楽・管弦楽、日本音楽 | 余田 安広 | 元札幌交響楽団 トロンボーン奏者 |
| 合唱 | 尾崎 あかり | 合唱指揮者・声楽家 |
| 合唱 | 平野 則子 | 声楽家 |
| 合唱 | 三澤 眞由美 | 合唱指揮者 |
- 13 入 場 料 5 0 0 円
 - 14 参 加 料 1) 1 ステージの参加につき、10,000 円とする。
2) 参加料は、期日までに当番校指定の口座に振り込む。
3) 複数校による合同チームの参加の場合、各校それぞれ参加料 (10,000 円) を支払うものとする。
4) 参加者数に応じた入場券の販売をノルマとする。
配布枚数は、札幌市内は参加人数×1、その他は参加人数×0.5 とする。
5) 入場券の清算は、期日までに当番校の口座に振り込む。
6) 人数が増えた場合は当日券を購入する。減った場合は返金しない。
 - 15 部門研修 1) 合唱、吹奏楽、器楽・管弦楽・日本音楽の各部門において研修会を実施することができる。

- 16 運営人員 1) 第 72 回高文連石狩支部演奏会運営役員
2) 当番校及び前年度、次期当番校の教職員及び生徒
3) 第 72 回高文連石狩支部演奏会実行委員
- 17 全道大会 1) 石狩支部代表校推薦内規(別記)に基づいて、「第 60 回全道高等学校音楽発表会(高文連全道大会)」へ各部門別に推薦する。
2) 推薦数 合唱 3 校 吹奏楽 5 校 器楽・管弦楽 3 校 日本音楽 2 校
3) 被推薦権のある団体は「全道大会に推薦された場合、出場可能であるか、辞退するか」について、あらかじめ参加申込時に意向を明確にする。
4) 講師の推薦を受け、専門委員会で決定された全道大会への推薦校は、後日当番校の Web ページ上で発表し、推薦状を送付する。
5) 全道大会 9 月 30 日(水)、10 月 1 日(木)
札幌コンサートホール Kitara (北海道札幌月寒高等学校)
- 18 参加申込 1) 「参加種目」「参加人数(予想)」「全道大会出場の可否」を、別紙「参加申込書」により、3 月 19 日(金)までに当番校にメールで提出する。
2) 「演奏曲目」「参加人数(確定)」を、別紙「プログラム原稿」により、5 月 8 日(金)までに当番校にメールで提出する。この際、審査結果開示の希望有無を明記する。

19 出演団体数

日本音楽	2		
器楽	3		
管弦楽	4		
吹奏楽	50	(50)	
合唱	15	(17)	合同 2 団体
			計 74 (76) 団体

20 日程・時程(案)

1 日目

開場	10 : 15		
開演	10 : 30		
①日本音楽	10 : 30	～ 10 : 46 (16 分)	2 団体
②器楽	10 : 49	～ 11 : 17 (28 分)	3 団体
③管弦楽	11 : 21	～ 12 : 01 (41 分)	4 団体
休憩	12 : 01	～ 12 : 51 (50 分)	
(4)吹奏楽	12 : 51	～ 14 : 10 (79 分)	9 団体
休憩	14 : 10	～ 14 : 30 (20 分)	
(5)吹奏楽	14 : 30	～ 15 : 53 (83 分)	9 団体
休憩	15 : 53	～ 16 : 13 (20 分)	
(6)吹奏楽	16 : 13	～ 17 : 59 (106 分)	10 団体

2 日目

開場	9 : 45		
開演	10 : 00		
①吹奏楽	10 : 00	～ 11 : 13 (73 分)	8 団体
休憩	11 : 13	～ 11 : 33 (20 分)	
②吹奏楽	11 : 33	～ 12 : 42 (69 分)	7 団体
休憩	12 : 42	～ 13 : 32 (50 分)	
③吹奏楽	13 : 32	～ 14 : 48 (76 分)	7 団体
休憩	14 : 48	～ 15 : 38 (50 分)	
④合唱	15 : 38	～ 16 : 31 (53 分)	9 団体
休憩	16 : 31	～ 16 : 51 (20 分)	
⑤合唱	16 : 51	～ 17 : 26 (53 分)	6 団体

21 その他

- ・ 今大会の打楽器については、借用(白石高等学校)のものを使用する。
(ただし、持ち込みを妨げるものではない。)
- ・ 参加辞退の返金については、可能な限り実施する。
- ・ 合唱部門以外のピアノ位置は下手から中央の範囲で使用する。
- ・ 合唱部門のピアノ位置は中央固定とする。
- ・ 相互鑑賞を推奨する。
- ・ 客席内での飲食は禁止する。
団体で昼食を食べる場所は設けない。

第72回 高文連石狩支部演奏会 運営役員名簿

No.	役 職	氏 名	所 属	備 考
1	高文連石狩支部音楽専門部長	尾 崎 茂 樹	市立札幌旭丘高等学校長	
2	第72回高文連石狩支部演奏会運営委員長	宮 田 真 克	北海道札幌真栄高等学校長	
3	第72回高文連石狩支部演奏会運営副委員長	信 清 昭 人	北海道札幌真栄高等学校教頭	
4	専門委員	代表専門委員	山 田 洋 介	北海道札幌月寒高等学校
5		前回当番校事務局	照 井 聡	北海道札幌北陵高等学校
6		今回当番校事務局	一 戸 美 斎 子	北海道札幌真栄高等学校
7		次回当番校事務局	佐 藤 祐 一	北海道札幌厚別高等学校 新
8		合唱部門担当	中 川 里 沙	市立札幌旭丘高等学校
9		合唱部門担当	江 川 佳 郎	市立札幌清田高等学校 新
10		吹奏楽部門担当	海 野 雅	北海道石狩翔陽高等学校
11		吹奏楽部門担当	鈴 木 恭 輔	北海道札幌白石高等学校
12		器楽・管弦楽・日本音楽部門担当	正 田 隆 之	北海道札幌月寒高等学校
13	当番校 運営委員	総務（兼会場・舞台）	吉 野 拓 也	北海道札幌真栄高等学校
14		会計	高 島 章 展	北海道札幌真栄高等学校事務長
15		Web管理・情報処理	—	
16		舞台	—	
17		会場・舞台	吉 野 拓 也	北海道札幌真栄高等学校
18		誘導	—	
19		受付（当日券対応）	工 藤 勝 巳	北海道札幌真栄高等学校
20		受付（団体受付）	渡 邊 敬 之	北海道札幌真栄高等学校
21		放送	湯 淺 純 子	北海道札幌真栄高等学校
22		接待（講師対応）	島 津 由 貴	北海道札幌真栄高等学校
23		救護（養護教諭）	佐 藤 麻 冬	北海道札幌真栄高等学校
24	実行委員	受付（団体）	大 裕 正 典	北海道江別高等学校
25		受付（団体）	岡 田 久美子	北海道石狩翔陽高等学校 1日目
26		受付（団体）	青 木 信 也	北海道科学大学高等学校 2日目
27		受付（団体）	鎌 田 聖 也	市立札幌新川高等学校 2日目
28		受付（来場者）	金 村 郁 恵	札幌静修高等学校
29		受付（来場者）	日 下 広 明	札幌静修高等学校
30		受付（来場者）	中 原 聡 章	市立札幌開成中等教育学校 1日目
31		受付（来場者）	小 形 和 律	北海道札幌西陵高等学校 1日目
32		受付（来場者）	西 澤 恒 洋	札幌山の手高等学校 2日目
33		会場	中 川 史 子	北海道札幌手稲高等学校
34		会場	渡 邊 昭 博	北海道札幌北陵高等学校
35		会場	印 部 陽 一	北海道札幌南高等学校 1日目
36		会場	石 原 武	北海道千歳高等学校 2日目
37		計時	石 川 ともよ	北海道札幌白陵高等学校
38		計時	石 若 拓 哉	北海道札幌厚別高等学校
39		計時	伊 藤 航	北海道札幌北高等学校 1日目
40		計時	元 木 平 和	北海道札幌西高等学校 1日目
41		計時	横 山 彩 帆	北海道札幌東豊高等学校 1日目
42		計時	笠 原 禎	北海道札幌稲雲高等学校 2日目
43		計時	塩 尻 容 子	北海道恵庭南高等学校 2日目
44		計時	渋 川 誠 人	札幌創成高等学校 2日目
45		舞台	小 野 辰 朗	北海道札幌手稲高等学校
46		舞台	伊 藤 範 秋	北海道札幌北陵高等学校
47		舞台	上 西 亮	北海道札幌国際情報高等学校
48		舞台	青 木 恵 里	北海道札幌啓北商業高等学校 1日目
49		舞台	高 橋 利 明	北海道野幌高等学校 1日目
50		舞台	中 植 隆	北海道札幌丘珠高等学校 1日目
51		舞台	野 村 真 之	北海道札幌白石高等学校 1日目
52		舞台	稲 田 凌 大	札幌大谷中学校・高等学校 2日目
53		舞台	磯 部 康 志	北海道札幌南高等学校 2日目
54		舞台	大 野 香	北海道札幌啓成高等学校 2日目
55		舞台	佐 藤 満	北海道札幌平岸高等学校 2日目

No.			氏 名	所 属	
56	実行委員	舞台	高 木 理	北海道北広島高等学校	2日目
57		舞台	竹 本 正 治	北海道北広島高等学校	2日目
58		舞台	山 崎 嘉 将	北海道札幌北高等学校	2日目
59		舞台	米 田 浩 哉	市立札幌新川新川高等学校	2日目
60		舞台	吉 野 拓 也	北海道札幌真栄高等学校	
61		誘導	江 川 佳 郎	市立札幌清田高等学校	
62		誘導	佐 藤 祐 一	北海道札幌厚別高等学校	
63		誘導	高 木 美代子	北海学園高等学校	1日目
64		誘導	細 野 朋 子	北海道北広島西高等学校	1日目
65		誘導	三 津 川 優 貴	北海学園高等学校	1日目
66		誘導	村 上 裕 真	札幌第一高等学校	2日目
67		誘導	佐々木 啓 行	札幌大谷中学校・高等学校	2日目
68		放送	渡 邊 直 恵	北海道札幌厚別高等学校	
69		放送	水 上 夕規子	北海道札幌平岡高等学校	1日目
70		放送	佐 藤 恭 子	北海道札幌英藍高等学校	2日目
1	運営生徒	当日運営	北海道札幌真栄高等学校 吹奏楽局（放送・受付）		（ 8名）
2			北海道札幌北陵高等学校 吹奏楽局（会場・受付・舞台・誘導）		（43名）（17名）
3			北海道札幌厚別高等学校音楽局（会場・受付・舞台・誘導）		（60名）
4			北海道札幌白石高等学校 吹奏楽（打楽器）		（12名）

第72回 高文連石狩支部演奏会 《講師》

	部門	氏名	所属
1	合 唱	尾 崎 あかり	合唱指揮者・声楽家
2	合 唱	平 野 則 子	声楽家
3	合 唱	三 澤 真由美	合唱指揮者
4	吹奏楽、器楽・管弦楽、日本音楽	菅 原 克 弘	元北翔大学教授
5	吹奏楽、器楽・管弦楽、日本音楽	八 條 美奈子	札幌フルート協会副会長
6	吹奏楽、器楽・管弦楽、日本音楽	余 田 安 広	元札幌交響楽団 トロンボーン奏者

第72回 高文連石狩支部演奏会 その他委嘱業者等

	部門	担当	業者
1	楽器リペア		三響楽器
2	録音・録画		チャンネル 2

第72回 高文連石狩支部演奏会業務分担

2026/6/10

No.	係	業務内容	実行委員		専門委員・当番校	運営生徒
			1 日目	2 日目	両日	
1	総務 A	演奏時間の計時・記録	◎石川（白陵） 石若（厚別） 元木（札幌西） 横山(東豊) 伊藤（札幌北）	◎石川（白陵） 石若（厚別） 笠原（稲雲） 渋谷（創成） 塩尻（恵庭南）	◎一戸（真栄） 鈴木（白石） 照井（北陵） 佐藤（厚別）	
		審査関係（審査表・講評用紙）	中川(里)(旭丘) 海野(石狩翔陽)	中川(里)(旭丘) 海野(石狩翔陽)	点数・講評入力	
		全道大会推薦校の決定	山田(月寒) 全専門委員 ※尾崎専門部長確認		宮田校長 信清教頭	
2	総務 B	大会運営全般の連絡調整	山田(月寒) 全専門委員		一戸（真栄）	
3	受付 A 団体受付	舞台配置図受領→舞台係へ プログラム内容確認 領収書・バッヂ配布	◎大碓（江別） 岡田（石狩翔陽）	◎大碓（江別） 鎌田（新川） 青木（科学大）	鈴木（白石） 渡邊（真栄）	
4	受付 B 来場者 受付	一般入場者の受付（もぎり） 再入場確認（半券） 当日券販売（プログラム配布）	◎金村（静修） 中原（開成） 日下（静修） 小形（西陵）	◎金村（静修） 日下（静修） 西澤（山の手）	工藤（真栄） 高嶋（真栄）	真栄(4名)
5	会 場	標示 講師席の設営・撤去 チューニング室の設営・撤去 大ホールの入口管理 会場全体の見回り、清掃	◎中川(史)（手稲） 渡邊（北陵） 印部（札幌南）	◎中川(史)（手稲） 渡邊（北陵） 石原（千歳）	吉野（真栄）	
6	誘 導	誘導生徒調整 打楽器の誘導 待合場所での整列補助 進行状況の把握・連絡調整	◎佐藤（厚別） 細野（北広島西） 高木（北海学園） 三津川（北海学園）	◎佐藤（厚別） 村上（第一） 佐々木（大谷）	佐藤（厚別） 江川（清田）	
7	舞 台	椅子・譜面台の配置・撤去 ピアノ・特殊楽器の搬入出 山台の配置・撤去	◎小野（手稲） 中植（丘珠） 上西（国際情報） 伊藤（北陵） 野村（白石） 青木（啓北商業） 高橋（野幌） （吉野（真栄））	◎小野（手稲） 中植（丘珠） 上西（国際情報） 伊藤（北陵） 竹本（北広島） 高木（北広島） 米田（新川） 佐藤（平岸） 稲田（大谷） 大野（啓成） 磯部（札幌南） 山崎（札幌北）	正田（月寒） 吉野（真栄）	
8	放 送	アナウンス原稿の確認 アナウンス	水上（平岡） 渡辺（厚別）	佐藤（英藍） 渡辺（厚別）	湯浅（真栄）	真栄(4名)
9	接 待	講師・役員の湯茶 昼食の配布			島津（真栄） 佐藤（真栄）	
10	救 護	事故・急病者の対応 救急病院の確認・連絡 接待の補佐				

第72回高文連石狩支部演奏会 当日の動き

1日目 令和7年6月18日（木）

時間	全体	受付A	受付B	会場	誘導	舞台	放送	本部	計時	講師対応	接待・救護	備考
8:45	*楽屋の鍵の受け取り・解錠（一戸） 舞台への入場は9:00より											
9:00	真栄高校より物品搬入(事務局物品楽屋2へ)・舞台設営開始 生徒、荷物を控室へ楽器場所：管楽器_控室 ※白石吹奏楽部楽器をヤードから搬入、、打楽器 ステージ_上手[] 北陵高2F楽屋4 真栄高/2F楽屋5 白石高2F楽屋6 厚別高2F楽屋7											
9:10	各係打合せ・準備作業開始 ピアノ調律（9:00～10:20）	集合	集合	集合	集合	集合	集合	集合	集合	集合	集合	代表専門委員（月峯山田先生）
		1階主催者事務室	1階ホール入口	大ホールホワイエ集合	小ホール前ロビー集合	舞台下手	舞台下手	楽屋2	楽屋2	楽屋控室	楽屋控室	録音録画来場
		全体打合せなし それぞれの担当で集まり会場設営を行う。厚別高校は出演が続くため、第一部までは北陵高校、真栄高校で運営する。厚別高校が配置についたら北陵高校は演奏準備のために交代。										
		設営 受付準備 ①位置確認、掲示 ②つり銭の準備	設営 設営が終わったら会場係を手伝う	設営 チューニング室掲示 ホール各掲示	①誘導方法、時間経路の確認 ②プラカードの確認 シミュレーション実施 ③トランシーバーの把握と連絡調整方法確認 ④リハーサル室の準備	設営 ①担当指示で、山台セット反響板設置 ②スタッフ用椅子16、机(上手5下手5、手下灯2) 諸面台、指揮台の確認 ①～②作業終了後、舞台上手袖に集合 →以下を打ち合わせ	・原稿の準備と確認 ・アナウンスのタイミングを舞台係の先生と確認 ・交代時間の確認 ・マイクテスト	設営 掲示物渡す トランシーバー渡す 計時準備 講師物品準備 実行委員控室 顧問控室 講師控室設営 審査入力準備	会場設営 会場設営を手伝う 終了後→ 本部にてグッズ受領	講師席設営 講師物品確認 講師入館 講師対応	飲み物、お菓子の準備 ①楽屋控室（部長、講師） ②楽屋1・2・3のセッティング ③ゴミ袋の設置 救護(楽屋A) ・救護用品の準備	各チーフトランシーバー受取
9:20	団体受付開始	A配布物・金銭管理等 ①プログラム、バッジ ②入場券の精算(領収書) ③当日券販売 ④舞台配置図受領 → 舞台係へ	B一般入場者受付 ①チケットのもぎり ②プログラムの配付 ③進行状況の確認 受付開始 チケットもぎり開始 半券回収	講師席設置 2階席最前列に設置 ・テーブル2、手元灯3 ・ベルトバーテンション (主催者事務室より) ・貼り紙「講師席」 チューニング開始	①各ドアに待機し、演奏中の出入りを禁止 ②休憩中はドアを開放する。 ③質問に備え、進捗状況を把握 ④打楽器の整理 ⑤終了後のゴミの始末 ⑥忘れ物などの確認	誘導業務開始(10:00～)	*舞台係要領の確認 *受付係からの配置図の受領	1階舞台下手 設備・読み合わせ確認 ※舞台係と連携 未場者へのアナウンス	計時要領確認	講師移動	(注) 弁当ガラは配達段ボールに→業者が回収	講師対応
9:35	誘導開始											
9:45	講師来場											
10:00	チューニング開始											
10:15	開場											
10:20	講師移動・観客アナウンス											
10:25	舞台袖待機始め・1ベル											
10:29	2ベル											
10:30	演奏開始											
12:01	日本音楽・器楽管弦楽終了								講評用紙スキャン点数入力	本部へ提出	講師対応	講師対応 代表専門委員休憩内で審査結果確認
	12:01～12:50昼休憩											
12:51	吹奏楽部門開始									講師対応	控室清掃	
	14:10～14:30休憩								講評用紙スキャン点数入力	本部へ提出	講師対応	講師対応
	15:53～16:13休憩								講評用紙スキャン点数入力	本部へ提出	講師対応	講師対応
16:41	1日目最終受付	受付終了										
17:52	1日目最終団体演奏開始	2日目準備	受付終了	チューニング室確認								
17:59	1日目終演		2日目準備	観客追い出し客席チェック		2日目1番設営	アナウンス終了	講評用紙スキャン点数入力	本部へ提出	講師対応		
	講師退館								計時終了			
18:24	1日目最終団体搬出			楽器置き場確認	誘導終了		2日目確認	2日目準備	2日目準備	2日目準備	控室清掃	各チーフトランシーバー本部へ
		各係で確認して解散										
19:00	関係者以外退館	2日目1番舞台設営(真栄高校吹奏楽局)										

2日目 令和8年6月19日（金）

時間	全体	受付A	受付B	会場	誘導	舞台	放送	本部	計時	講師対応	接待・救護	備考		
8:45	＊楽屋の鍵の受け取り・解錠（一戸）													
9:10	各係打合せ・準備作業開始	集合	集合	集合	集合	集合	集合	集合	集合	集合	集合	代表専門委員（月寒山田先生）		
		1階主催者事務室	1階ホール入口	大ホールホワイエ集合	小ホール前ロビー集合	舞台下手	舞台下手	楽屋2	楽屋2	楽屋控室	楽屋控室	録音録画来場		
		全体打合せなし　それぞれの担当で集まり業務を開始する											各部屋解錠（山田先生）	
	真栄高校出演	真栄高校吹奏楽出演のため受付、誘導は厚別・北陵高校合唱生徒の運営で開始（第1部）											各チーフトランシーバー受取	
9:02	団体受付開始（静修）	受付開始　舞台配置図、チューニング依頼書舞台袖へ速やかに運ぶ	受付開始　チケットもぎり開始 半券回収	人員確認	人員確認	人員確認								
9:15	講師来場					誘導開始		集合				講師対応	講師対応	
9:32	チューニング開始（真栄）				チューニング開始			1階舞台下手設備、読み合わせ確認 ※舞台係と連携			計時要領確認			
9:45	開場													
9:50	講師移動・観客アナウンス							来場者へのアナウンス			計時待機	講師移動		
9:55	舞台袖待機始め・1ベル							1ベル	1ベル					
9:59	2ベル							2ベル	2ベル					
10:00	演奏開始							演奏開始	アナウンス開始			計時開始	演奏開始	控室清掃
	11:13～11:33休憩							講評用紙スキャン点数入力	本部へ提出	講師対応	講師対応	弁当受取		
	12:42～13:32昼休憩							講評用紙スキャン点数入力	本部へ提出	講師対応	講師対応	弁当引取		
14:48	吹奏楽部門終了							講評用紙スキャン点数入力	本部へ提出	講師対応	講師対応	代表専門委員休憩内で審査結果確認		
	14:48～15:38休憩					舞台転換						打楽器搬出（白石高）		
14:45	合唱講師来場									講師対応	講師対応	講師が重なる時間あり		
	合奏講師退館											講師謝礼（実行副委員長）		
15:13	吹奏楽最終団体退館													
15:38	合唱部門開始									講師対応	控室清掃			
	16:31～16:51休憩							講評用紙スキャン点数入力	本部へ提出	講師対応	講師対応			
16:31	2日目最終受付	受付終了復元撤収	受付終了復元撤収		手の空いた誘導係はチューニング室等の復元を手伝う									
17:21	2日目最終団体演奏開始			チューニング室復元										
17:26	2日目終演			観客追い出し客席チェック		復元	アナウンス終了	講評用紙スキャン点数入力	本部へ提出	講師対応		各チーフトランシーバー本部へ		
	合唱審査結果確認						解散	撤収	計時終了、解散	講師対応		代表専門委員審査結果確認		
	講師退館						講師対応				講師謝礼（実行副委員長）			
18:00	2日目最終団体搬出			楽器置き場復元	誘導終了						復元ゴミ回収			
18:00	合同合唱　練習開始			第60回全道高等学校音楽発表大会「歓迎演奏」合同合唱　練習　集合場所：大ホール客席（1F）前方　※舞台の復元はしない										
18:30	当番校物品搬出・撤収	運営生徒も片づけが終わり次第各顧問の指示で退館。											各部屋の施錠等の確認（当番校）	
19:30	合同合唱　練習終了	旭丘高、山の手高の男子生徒を中心に大ホール舞台の撤収作業、女子部員を中心に忘れ物等の確認等を行い、片付けが終わったら各顧問の指示で退館。											代表専門委員（月寒山田先生）	

会場見取図について

<受付>

一般（大ホール受付） 団体受付（大ホール主催者事務室）
 ↓ 舞台配置図 合唱2部、合唱以外7部提出

<待機場所> 楽器・荷物を置く場所

大ホールホワイエと小ホール
 ※市民ロビーには荷物を置かないこと。

<チューニング室>

※ 地下 右図参照

小ホールステージ

リハーサル室A

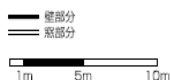
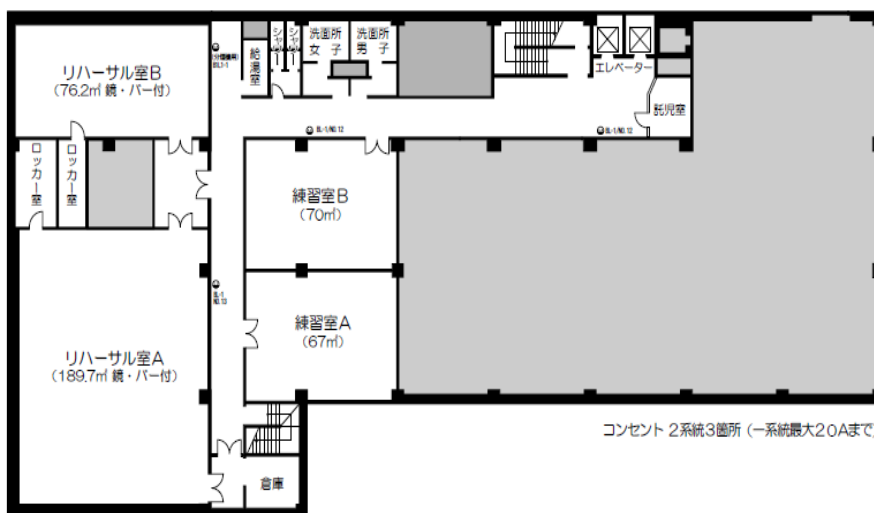
リハーサル室B

練習室A

練習室B

<演奏前待機>

舞台袖下手
 （下手入→上手出）



札幌市教育文化会館

地下平面図

〒060-0001 札幌市中央区北1条西13丁目
 TEL. 011-271-5821 FAX. 011-271-1916
 URL=http://www.kyobun.org

2007.06/BK

<控室> 一覧

場 所	階	室 名	使用 者
大ホール	1 階	楽屋 1	専門委員・実行委員
		楽屋 2	運営委員（当番校本部）
		楽屋控室	専門部長・当番校長・運営委員長・講師
		楽屋 3	予備（講師控室等）
		チェックブース	
	2 階	楽屋 4	札幌北陵高等学校運営生徒
		楽屋 5	札幌真栄高等学校運営生徒
		楽屋 6	札幌白石高等学校運営生徒
		楽屋 7	札幌厚別高等学校運営生徒
小ホール	1 階	楽屋 A	救護
	2 階	楽屋 B	各顧問・男性指揮者
		楽屋 C	各顧問・女性指揮者
大ホール	入口	主催者事務室	受付担当

第72回 高文連石狩支部演奏会 進行時刻表

第1日目 6月18日(木)

※当日券販売
10:15~

種目	順	学 校 名	人数	団体 受付	楽器等 荷降ろし	チューニング			舞台袖 待機	始演	終演	演奏 時間	転換 時間	楽器等 荷積み	備 考
						場所	入室	退室							
日本音楽	1	北海道札幌厚別高等学校	7	9:20	9:25	リ B	10:00	10:20	10:25	10:30	10:37	7	2	11:02	箏曲
	2	北海道札幌西高等学校	7	9:29	9:34	練 A	10:09	10:29	10:34	10:39	10:46	7	3	11:11	箏曲
器楽	3	北海道北広島西高等学校	4	9:39	9:44	練 B	10:19	10:39	10:44	10:49	10:56	7	4	11:21	トーンチャイム
	4	北海道札幌市寒高等学校	43	9:50	9:55	リ A	10:30	10:50	10:55	11:00	11:07	7	3	11:32	マンドリン
	5	札幌光星高等学校	44	10:00	10:05	小	10:40	11:00	11:05	11:10	11:17	7	4	11:42	ギターアンサンブル
管弦楽	6	酪農学園大学附属とわの森三愛高等学校	9	10:11	10:16	リ B	10:51	11:11	11:16	11:21	11:28	7	4	11:53	
	7	市立札幌開成中等教育学校	50	10:22	10:27	練 A B	11:02	11:22	11:27	11:32	11:39	7	4	12:04	
	8	北海道札幌厚別高等学校	55	10:33	10:38	リ A (B)	11:13	11:33	11:38	11:43	11:50	7	4	12:15	
	9	北海道札幌西高等学校	74	10:44	10:49	小	11:24	11:44	11:49	11:54	12:01	7	50	12:26	
休 憩 (50分)															
吹奏楽 第一部	10	北海道札幌あすかぜ高等学校	4	11:41	11:46	練 B	12:21	12:41	12:46	12:51	12:58	7	2	13:23	
	11	北海道野幌高等学校	6	11:50	11:55	練 A	12:30	12:50	12:55	13:00	13:07	7	2	13:32	ピアノ
	12	北海道札幌西陵高等学校	10	11:59	12:04	リ B	12:39	12:59	13:04	13:09	13:16	7	2	13:41	
	13	酪農学園大学附属とわの森三愛高等学校	14	12:08	12:13	練 B	12:48	13:08	13:13	13:18	13:25	7	2	13:50	
	14	札幌北斗高等学校	13	12:17	12:22	練 A	12:57	13:17	13:22	13:27	13:34	7	2	13:59	ピアノ
	15	北海道札幌英藍高等学校	19	12:26	12:31	リ B	13:06	13:26	13:31	13:36	13:43	7	2	14:08	
	16	立命館慶祥高等学校	23	12:35	12:40	練 B	13:15	13:35	13:40	13:45	13:52	7	2	14:17	
	17	北海道札幌厚別高等学校	31	12:44	12:49	練 A	13:24	13:44	13:49	13:54	14:01	7	2	14:26	
	18	北海道科学大学高等学校	34	12:53	12:58	リ A	13:33	13:53	13:58	14:03	14:10	7	20	14:35	
休 憩 (20分)															
吹奏楽 第二部	19	札幌山の手高等学校	36	13:20	13:25	リ B	14:00	14:20	14:25	14:30	14:37	7	2	15:02	
	20	北海道大麻高等学校	36	13:29	13:34	リ A	14:09	14:29	14:34	14:39	14:46	7	2	15:11	
	21	市立札幌平岸高等学校	42	13:38	13:43	小	14:18	14:38	14:43	14:48	14:55	7	3	15:20	
	22	札幌創成高等学校	43	13:48	13:53	リ B	14:28	14:48	14:53	14:58	15:05	7	2	15:30	
	23	北海高等学校	48	13:57	14:02	リ A	14:37	14:57	15:02	15:07	15:14	7	2	15:39	
	24	北海道札幌北高等学校	50	14:06	14:11	小	14:46	15:06	15:11	15:16	15:23	7	3	15:48	
	25	北海道千歳高等学校	50	14:16	14:21	練 A B (リ B)	14:56	15:16	15:21	15:26	15:33	7	3	15:58	ピアノ
	26	北星学園大学附属高等学校	50	14:26	14:31	リ A	15:06	15:26	15:31	15:36	15:43	7	3	16:08	ピアノ
	27	北海道札幌南高等学校	51	14:36	14:41	小	15:16	15:36	15:41	15:46	15:53	7	20	16:18	ピアノ
休 憩 (20分)															
吹奏楽 第三部	28	札幌光星高等学校	51	15:03	15:08	練 A B	15:43	16:03	16:08	16:13	16:20	7	3	16:45	
	29	東海大学付属札幌高等学校	55	15:13	15:18	リ A	15:53	16:13	16:18	16:23	16:30	7	4	16:55	
	30	北海道北広島高等学校	56	15:24	15:29	小	16:04	16:24	16:29	16:34	16:41	7	4	17:06	ピアノ
	31	北海道札幌啓成高等学校	57	15:35	15:40	練 A B (リ B)	16:15	16:35	16:40	16:45	16:52	7	4	17:17	
	32	北海道札幌北陵高等学校	57	15:46	15:51	リ A	16:26	16:46	16:51	16:56	17:03	7	4	17:28	
	33	北海道札幌稲雲高等学校	60	15:57	16:02	小	16:37	16:57	17:02	17:07	17:14	7	4	17:39	ピアノ
	34	札幌第一高等学校	60	16:08	16:13	練 A B (リ B)	16:48	17:08	17:13	17:18	17:25	7	4	17:50	
	35	北海道札幌市寒高等学校	66	16:19	16:24	リ A	16:59	17:19	17:24	17:29	17:36	7	5	18:01	
	36	札幌大谷中学校・高等学校	70	16:31	16:36	小	17:11	17:31	17:36	17:41	17:48	7	5	18:13	
	37	市立札幌新川高等学校	110	16:41	16:46	練 A B (リ B)	17:22	17:42	17:47	17:52	17:59	7	0	18:24	

第72回 高文連石狩支部演奏会 進行時刻表

第2日目 6月19日(金)

※当日券販売
9:45～

種 目	順	学 校 名	人数	団体 受付	楽器等 荷降ろし	チューニング			舞台袖 待機	始演	終演	演奏 時間	転換 時間	楽器等 荷積み	備 考
						場所	入室	退室							
吹奏楽 第一部	1	北海道札幌真栄高等学校	8	8:52	8:57	リ A	9:32	9:52	9:55	10:00	10:07	7	5	10:32	
	2	札幌静修高等学校	4	9:02	9:07	練 B	9:42	10:02	10:07	10:12	10:19	7	2	10:44	
	3	北海道江別高等学校	6	9:11	9:16	練 A	9:51	10:11	10:16	10:21	10:28	7	2	10:53	
	4	北海道札幌東陵高等学校	10	9:20	9:25	リ B	10:00	10:20	10:25	10:30	10:37	7	2	11:02	
	5	北海道札幌丘珠高等学校	10	9:29	9:34	リ A	10:09	10:29	10:34	10:39	10:46	7	2	11:11	
	6	北海道札幌平岡高等学校	13	9:38	9:43	練 A	10:18	10:38	10:43	10:48	10:55	7	2	11:20	
	7	北海道千歳北陽高等学校	14	9:47	9:52	リ B	10:27	10:47	10:52	10:57	11:04	7	2	11:29	
	8	北海道文教大学附属高等学校	15	9:56	10:01	リ A	10:36	10:56	11:01	11:06	11:13	7	20	11:38	
休 憩 (20分)															
吹奏楽 第二部	9	札幌龍谷学園高等学校	22	10:23	10:28	小	11:03	11:23	11:28	11:33	11:40	7	3	12:05	
	10	北海道札幌東商業高等学校	23	10:33	10:38	リ B	11:13	11:33	11:38	11:43	11:50	7	3	12:15	
	11	市立札幌啓北商業高等学校	24	10:43	10:48	リ A	11:23	11:43	11:48	11:53	12:00	7	3	12:25	ピアノ
	12	北海道恵庭南高等学校	24	10:53	10:58	小	11:33	11:53	11:58	12:03	12:10	7	3	12:35	
	13	北星学園女子中学高等学校	25	11:03	11:08	練 A B	11:43	12:03	12:08	12:13	12:20	7	4	12:45	
	14	北海道石狩翔陽高等学校	27	11:14	11:19	リ A	11:54	12:14	12:19	12:24	12:31	7	4	12:56	
	15	北海道札幌手稲高等学校	42	11:25	11:30	小	12:05	12:25	12:30	12:35	12:42	7	50	13:07	
休 憩 (50分)															
吹奏楽 第三部	16	市立札幌清田高等学校	50	12:22	12:27	リ A	13:02	13:22	13:27	13:32	13:39	7	4	14:04	ピアノ
	17	北海道石狩南高等学校	53	12:33	12:38	小	13:13	13:33	13:38	13:43	13:50	7	4	14:15	ピアノ
	18	北海学園札幌高等学校	63	12:44	12:49	練 A B リ B	13:24	13:44	13:49	13:54	14:01	7	4	14:26	ピアノ
	19	北海道札幌東高等学校	71	12:55	13:00	リ A	13:35	13:55	14:00	14:05	14:12	7	5	14:37	
	20	北海道札幌白石高等学校	102	13:07	13:12	小	13:47	14:07	14:12	14:17	14:24	7	5	14:49	
	21	札幌日本大学高等学校	111	13:19	13:24	リ A B	13:59	14:19	14:24	14:29	14:36	7	5	15:01	
	22	札幌国際情報高等学校	144	13:31	13:36	小	14:11	14:31	14:36	14:41	14:48	7	50	15:13	
休 憩 (50分)															
合唱 第一部	23	北海道札幌手稲高等学校	5	14:48	14:53	リ A	15:13	15:28	15:33	15:38	15:43	5	1		ピアノ
	24	北海道札幌東高等学校	5	14:54		練 A	15:19	15:34	15:39	15:44	15:49	5	1		ピアノ
	25	北海道札幌北陵高等学校	6	15:00		練 B	15:25	15:40	15:45	15:50	15:55	5	1		ピアノ
	26	札幌静修高等学校	6	15:06		リ A	15:31	15:46	15:51	15:56	16:01	5	1		ピアノ
	27	北海道札幌厚別高等学校	7	15:12		リ B	15:37	15:52	15:57	16:02	16:07	5	1		
	28	北海道札幌稲雲高等学校	9	15:18		練 A	15:43	15:58	16:03	16:08	16:13	5	1		ピアノ
	29	市立札幌清田高等学校	9	15:24		練 B	15:49	16:04	16:09	16:14	16:19	5	1		ピアノ
	30	北海道札幌成成高等学校・北海道大麻高等学校	13	15:30		リ A	15:55	16:10	16:15	16:20	16:25	5	1		
	31	札幌日本大学高等学校・北星学園大学附属高等学校	22	15:36		リ B	16:01	16:16	16:21	16:26	16:31	5	20		
休 憩 (20分)															
合唱 第二部	32	札幌第一高等学校	30	16:01		練 B	16:26	16:41	16:46	16:51	16:56	5	1		ピアノ
	33	北海道札幌南高等学校	34	16:07		リ A	16:32	16:47	16:52	16:57	17:02	5	1		ピアノ
	34	北海道札幌北高等学校	32	16:13		小	16:38	16:53	16:58	17:03	17:08	5	1		ピアノ
	35	北海道科学大学高等学校	35	16:19		リ B	16:44	16:59	17:04	17:09	17:14	5	1		
	36	札幌山の手高等学校	39	16:25		リ A	16:50	17:05	17:10	17:15	17:20	5	1		ピアノ
	37	市立札幌旭丘高等学校	42	16:31		小	16:56	17:11	17:16	17:21	17:26	5	1		

□ 受 付

* 受付は A：団体受付と B：一般受付があるが、協力体制をとって業務にあたる。

A：団体受付担当

- 1 日目 大碓先生（江別）、岡田先生（石狩翔陽）、渡邊先生（真栄）
2 日目 大碓先生（江別）、鎌田先生（新川）、青木先生（科学大）

B：一般受付担当

- 1 日目 金村先生（静修）、日下先生（静修）、中原先生（開成）、小形先生（西陵）
2 日目 金村先生（静修）、日下先生（静修）、西澤先生（山の手）

当番校運営委員 A 渡邊先生（真栄） B 工藤先生（真栄）

運営生徒 1 日目 厚別 5 名(A) 北陵 4 名(A) 厚別 5 名 (B) 北陵 6 名(B) 真栄 4 名 計 24 名
※人数は変動します。
2 日目 厚別 5 名(A) 北陵 2 名(A) 厚別 5 名 (B) 北陵 1 名(B) 真栄 4 名 計 17 名
※人数は変動します。
※生徒チーフ：（ 年）・（ 年）

□ A 団体受付担当教員の仕事（於：主催者控室）

1 各団体の受付

(1) 入場券の精算・領収書の発行

- ※ 各学校、部門毎に領収書を発行。(学校一括でまとめない)
- ※ 当日参加人数が増えた学校は、当日券購入で対応。領収書は「用意してあったもの」＋「当日券分」の 2 枚を発行。当日券分のプログラムとバッジを追加して渡すのを忘れずに。
- ※ 参加料未納校がある場合はこのタイミングで参加料を受領し、領収書を渡す。(減多にない)

(2) 舞台配置図の受領

- ※ 合唱部門は 2 枚、その他の部門は 7 枚。
- ※ 舞台図を忘れた団体にはその場で記入してもらい、さらにコピーを必要数作成した上で提出してもらう。(会館 2 階にコピー機(1 枚 10 円)あり)
- ※ 団体受付担当生徒に舞台配置図を渡し、すぐ舞台袖に運ばせ、舞台係に確実に渡させる。

(3) プログラム・バッジの配布

- ※ 参加人数分（大封筒に書いてある）のプログラム・バッジを配付する。顧問用に＋2 部同封済み。
- ※ もちろん、人数が増えて当日券を購入したバンドにはその分だけ追加して渡す。

(4) 質問事項への対応、進行状況の把握

- ※ 団体受付担当生徒に舞台係の先生に確認させ、何分押しか何分巻きかを常に把握する。
注！2 日目出演の学校が 1 日目に受付をする場合もあるので、対応できるようにしておくこと。

2 一般客向け当日券の販売の生徒指導

お金を扱うので慎重に行わせる。

- (1) 現金を机上などに放置させない。必ず金庫から出し入れさせる。
- (2) 金主の確認を入念にさせる。過去 1 万円と 5 千円を間違ったトラブルあり。

3 配付物の準備（当番校で用意する予定）

- (1) 手提げ袋に学校名・参加人数を記入し、プログラム（参加人数＋2）を封入。
- (2) 大封筒に学校名・参加人数を記入し、参加バッジ（参加人数＋2）を封入。

□ **A 団体受付担当生徒の仕事** 2名一組で仕事にあたる。

1 一般客への当日券の販売（於：主催者受付の窓口）

- (1) お金を扱うので慎重に行う。
- (2) 現金を机上などに放置せず、必ず金庫から出し入れする。
- (3) 金種の確認を入念に。過去1万円と5千円を間違ったトラブルあり。

2 舞台配置図の運搬

- (1) 団体受付担当の先生から舞台配置図を受け取り、すぐ舞台袖に運び、舞台係に確実に渡す。
- (2) 渡す際、何分押しか巻きかを舞台係の先生に確認する。
- (3) 一般受付担当の生徒に知らせる。

※ 交代で食事等の休憩をとる。

※ 練習は空き時間を見つけ各自行う。

□ **B 一般受付担当の仕事（受付カウンター）**

1 チケットのもぎりとプログラムの配付

2 進行状況の質問への対応

- (1) 団体受付担当生徒から何分押しか、巻きかを聞き、把握するように努める。質問を受けた場合はわかる範囲で答える。
- (2) わからないときは受付担当の先生（主催者控室）に聞いて確認する。
 - ※ 受付は今回の演奏会の顔。全ての印象がここで決まる。笑顔でさわやかな受付を。

♪ 生徒さんのところがまえ ♪

■受付の仕事で一番大切なことは、笑顔と挨拶です。受付はこの演奏会の顔であり、出演者の方が一番初めに接するところです。素敵な笑顔と挨拶で心地よい空気を作ってください。

■団体受付ではいろいろな質問や問い合わせ、苦情などがあります。担当の先生がいない場合は必ずメモを取り担当の先生に伝えてください。

□ 会 場

1 日目 中川先生（手稲）、渡邊先生（北陵）、印部先生（札幌南）
2 日目 中川先生（手稲）、渡邊先生（北陵）、石原先生（千歳）
当番校運営委員 吉野先生（真栄）

運営生徒 1 日目 厚別 10 名 北陵 10 名 計 20 名 人数は変動します。
2 日目 厚別 10 名 北陵 2 名 計 12 名 人数は変動します。
※生徒チーフ： (年) ・ (年)

□ 会場係生徒の仕事

1 開場、開演までの仕事

- (1) 掲示物貼り（掲示物全体：総務が準備、2 日目終了後撤去）
- (2) 審査員席設置（2 日目終了後撤去）会館舞台の方が設置するので、その手伝いをする。
- (3) 審査員席をベルトパーテーション（会館で準備）で囲う。貼り紙「審査員席」4 枚
- (4) 車いす利用者用席の設営。座席「つ」列の一部を撤去する。
- (5) 表看板設置（3 尺×9 尺）玄関前 右側に取付け（夜間はしまう）
※入口右側の収納から事務室で開けてもらい看板を出す。
- (6) ドア係の準備；各ドアに椅子を配置する 8 脚（主催者事務室から）

2 開演直前から終演までの仕事

- (1) 各ドアに待機し、演奏中の出入りを禁止する。
- (2) 休憩時間にドアの開放をする。
- (3) 進行状況を把握し、質問された場合はわかる範囲で答える。わからない場合は近くの先生にたずねる。

3 終演後の仕事

- (1) 会場全体の把握 終了後の客席のゴミ、忘れ物等の確認、椅子の整頓（ゴミ袋準備）

□ 会場係の要領

- 1 ドア以外の仕事は全員で行う。
- 2 ドアについては1 階大ホール4 箇所、2 階大ホール4 箇所 計 8 箇所を担当する。
- 3 1 人 1 箇所を担当し、1 時間程度で交代する。混雑する場合は 2 人 1 組で対応する。
- 4 練習は空き時間を見つけて行う。

♪ 生徒さんのところがまえ ♪

- 一般のお客様の中には自分の関係の演奏を見るため無理にでも入ろうとする方もいますが丁重にお断りしましょう。困った場合は近くの委員の先生に相談してください。
- 進行状況（現在の演奏している団体）を聞かれることがあると思いますが、わかる範囲で答えてあげてください。
- 時間が長い仕事で大変ですが、頑張ってください。

□ 誘 導

1 日目 佐藤先生（厚別）、江川先生（清田）、高木先生（北海学園）、三津川先生（北海学園）、
細野先生（北広島西）

2 日目 佐藤先生（厚別）、江川先生（清田）、村上先生（第一）、佐々木先生（大谷）

運営生徒 1 日目 厚別 10 名 北陵 8 名、 計 18 名 *人数は変動します。

2 日目 厚別 10 名 北陵 4 名、 計 14 名 *人数は変動します。

※生徒チーフ： (年)・ (年)

1 誘導経路

集合場所（市民ロビー左側奥）

チューニング場所（リハール室 A B、練習室 A B 及び小ホールステージ）

↓

舞台袖

*打楽器は、舞台係が担当

※ 退場時は誘導なし

2 要領：2 人一組で各団体を上記の順にて本番の袖まで誘導。

※打合せ終了後、各チューニング室に椅子 5 脚・テーブル 1 脚を配置する。（地下の物置から運ぶ、椅子 100 脚、机 18 脚在り）、つば抜き用新聞紙セット

3 誘導・・・集合場所から本番舞台袖まで（2 名 1 組×12 団体 約 3 ローテーション程度）

(1) チューニング時間の 15 分前に団体名の書かれたプラカードを持ち、集合場所にスタンバイ。

(2) 団体を確認したら 1 列に並ばせ（多いところは 2 列ないし 3 列）チューニング 5 分前に移動を開始し、チューニング室まで誘導。

(3) チューニング室に着いたら、前の団体退室を待ってチューニング室に入室させる。

(4) 待機時間〈合唱 15 分 合唱以外 20 分〉

(5) 移動時間になったら、団体に伝え退室させ、1 列に並ばせ舞台袖に誘導。

(6) 移動時、舞台袖では ①静かにすること ②舞台に入る順に並ぶことを連絡。

(7) 舞台袖に並んだことを確認し、各自の持ち場に戻る。

*練習は空き時間を見つけて行う。

4 必要な物品

(1) トランシーバー 13 個（12 チーム、1 日目 先生 1、2 日目 先生）

(2) プラカード板 12 枚、各団体ネーム（当番校で準備）

(3) タイムテーブル 30 枚、筆記用具

♪ 生徒さんのところがまえ ♪

(1) 的確な行動と判断で団体をスムーズに誘導するよう心がけてください。

(2) 団体への連絡や諸注意は、誠意を持って大きな声と笑顔で行ってください。

(3) 団体の中には、行動が注意事項どおりに行えない団体や、緊張のためにいらいらした状態の団体もあるはずです。その辺を察して笑顔で気持ちよく対応しましょう。

(4) 常にタイムテーブルを把握し、進行状況を確認してください。

□ 舞 台

1 日目 小野先生（手稲）、伊藤先生（北陵）、上西先生（国際情報）、青木先生（啓北商業）
高橋先生（野幌）、中植先生（丘珠）、野村先生（白石）、吉野（真栄）

2 日目 小野先生（手稲）、伊藤先生（北陵）、上西先生（国際情報）、稲田先生（大谷）
磯部先生（札幌南）、大野先生（啓成）、佐藤先生（平岸）、高木先生（北広島）
竹本先生（北広島）、山崎先生（札幌北）、米田先生（新川）

運営生徒 1 日目 厚別 30 名 北陵 18 名、計 48 名

2 日目 厚別 30 名 北陵 8 名、計 38 名

※生徒チーフ：（吹 3 年）

□ 舞台係の仕事

- 1 出演団体ごとのセッティングをおこなう。
- 2 楽器の搬入、搬出を手伝う。（基本的には各団体に任せる。）
 - ・山台の配置、撤去
 - ・椅子、譜面台、指揮台の搬入、撤去
 - ・ピアノ・特殊楽器の搬入、搬出
 - ・打楽器の誘導～打楽器置き場から舞台裏の打楽器待機場所へ（2 名にて対応）
 - (1) 出演順に打楽器とともに打楽器奏者を並ばせる。
 - (2) 舞台上手横通路及び舞台裏待機場所全体を把握。入場する団体と退場する団体が混ざり合うので、接触事故には十分気をつけ、場所全体を見渡す。
 - ・打楽器の搬入、搬出（補助）

打楽器の移動は参加団体が行うことを原則とする。参加団体で無理なときは事前にどの楽器を搬入するか団体の責任者（顧問・部長）と打ち合わせをする。搬出も同様に考える。
- 3 上手袖とホワイエからの通路の交通整理（演奏後の出演者と打楽器、演奏前の打楽器）

□ 舞台係の要領

- 1 大きな舞台上のセッティング及び転換は全員でおこなう。
- 2 椅子・譜面台のセッティングは、列・段ごとに担当を決め責任を持っておこなう。
 - (1) セッティングの前に舞台配置図をしっかりと確認する。
 - (2) 基本的な考え方や動きについては、当日、舞台担当チーフの先生から教えてもらえるので、仕事をしながらより効率的な方法を模索する。
- 3 各担当場所が決まったら、担当ごとに責任者を決める。責任者は舞台配置図をしっかりと把握し、担当メバーに指示と注意をおこなう。
- 4 打楽器の移動も連携して要領良く誘導し、ステージにのせる。
- 5 舞台係や誘導と連絡するために、トランシーバー係がいると便利。
- 6 それぞれの音出し・練習は空き時間を見つけて行う。

♪ 生徒さんのところがまえ ♪

- 舞台係に必要なことは、的確に素早くセッティングをおこなうことですが、何より大切なことは、出演団体が気持ちよく演奏をできるように舞台を整えることです。
- かなりの割合で、こちらがきちんと椅子と譜面台をセッティングしても、緊張している出演者には足りなく思えたりすることがあります。その場合、かなりきつい口調でいわれたりすることがありますが、そこは広い心と笑顔で対応しましょう。
- 打楽器は基本的に各団体が搬入・搬出することになっていますが、人数の少ない団体などは、舞台袖で各校の打楽器パートに声をかけて、必要人数をしっかりと把握した上で手助けしてください。ただし破損したりした場合の責任が取れませんので慎重に対応してください。

□ 放 送

1 日 目 渡邊先生（厚別）、水上先生（平岡）
2 日 目 渡邊先生（厚別）、佐藤先生（英藍）
当番運営委員 ： 湯浅先生（真栄）
舞台監督 1 日 目（ 小野先生：手稲 ） 2 日 目（ 小野先生：手稲 ）
運営生生徒 1 日 目 ： 真栄高校 4 名
 2 日 目 ： 真栄高校 4 名

□ 放送係の要領

- 1 原稿に従い間違いないようにアナウンスする。
- 2 初めと終わりのアナウンスもする。
- 3 アナウンスのタイミングを舞台係の先生と確認する。

※ 事前にアナウンス原稿を確認しておく。

※ 事前にアナウンス原稿を確認しておく。特に、イントネーションや区切りに注意する。
わからなければ、調べる・聞くこと。

□ 本 部

□ 本部係の要領

1 入力作業

- (1) 評価（点数） ←講師対応係から
- (2) 演奏時間 ←計時係から ※時間があるときに行ってください。

2 講評の読み取りと配布

- (1) 講評用紙のスキャン ※今年は点数をかくさず、そのままスキャンする。
- (2) 講評用紙のコピーを保管
- (3) 各団体名の封筒に講評用紙の原本を入れる
- (4) 講評を取りに来た団体へ渡す

3 評価（点数）確認（各部門ごと）

- (1) 読み出し、目視を複数人で行う
- (2) 順位付けを行う
- (3) 専門委員（山田先生）が、全道権利なし、辞退、時間超過の有無を確認し、全道選出団体を決める（→講師、尾崎校長へ報告）

4 筆記具、鉛筆削り、トランシーバー等、物品の管理

5 忘れ物等管理

□ 計 時

□ 計時係の要領

- 1 必ず2人組で行う。休憩ごとのブロックで交代する。
- 2 ストップウォッチ、記録用紙（団体名）の確認。
- 3 各団体の演奏後に時間を確認し、記録用紙に記入する。
- 4 演奏時間を記録した用紙を本部に提出する。

□ 講師対応

□ 講師対応係の要領

- 1 会場係と連携して、講師席の状況確認
- 2 本部と連携して、評価に必要な物品（評価シート、筆記具（鉛筆（削り確認）、消しゴム）の確認
- 3 控室から審査席への誘導（逆も）
- 4 演奏中の非常時に舞台係と連携（講師不在時は演奏を中止する）
- 5 評価シートを回収して本部へ
- 6 休憩時間の講師対応

□ 接待

□ 接待係の要領

※入館時に掲示物をはり、各部屋にゴミ袋を設置する。2日目終了時に回収。

- 1 講師がいるとき
 - (1) 飲み物の確認
 - (2) ゴミなどを下げる
- 2 講師不在時
 - (1) ゴミを片付け、テーブルをふく
 - (2) 新しい飲み物の用意 ※今年度ポットは持ち込まない、給湯コーナー、冷蔵庫あり
 - (3) 昼食時間にあわせて弁当（通常と別）を机上に置く（2日間とも講師(3)+校長(2)）
 - (4) 飲み物や茶菓子を補充するときは、近くのコンビニエンスストアで購入し立て替えておく。
（レシート忘れずに）
- 3 弁当が会場に到着したら、皆が取れる場所に設置し、「警備」「録音業者」「楽器リペア」には必要数を確認して持っていく。
- 4 支払いについて、確認する。（後日請求書支払い。納品書のみ預かる）
- 5 食事後の弁当ゴミの回収場所設置（回収方法を業者と確認）

□ 救 護

□ 救護係の要領

- 1 体調不良者への対応。必要があれば病院と連携。各学校引率者で判断。深刻な場合は、専門委員、管理職と確認。
- 2 特に対応がないときは、接待係を手伝う。

□ トランシーバー配置一覧 ※札幌地区吹奏楽連盟から借用

- | | |
|-----------------|-----------------------|
| ① 本部（2階第6会議室） | ・・・山田先生（月寒） |
| ② 受付A（1階主催者事務室） | ・・・大裕先生（江別） |
| ③ 受付B（1階ホール入口） | ・・・金村先生（静修） |
| ④ 誘導 | ・・・佐藤先生（誘導） |
| ⑤ 会場 | ・・・中川先生（手稲） |
| ⑥ 舞台 | ・・・小野先生（手稲） |
| ⑦ 計時（講師席） | ・・・石川先生（白陵） |
| ⑧ 講師担当（講師席） | ・・・海野先生（石狩翔陽）中川先生（旭丘） |
| ⑨ 予備 | |

※担当者が不在の時は、各係内で持つようにしてください。

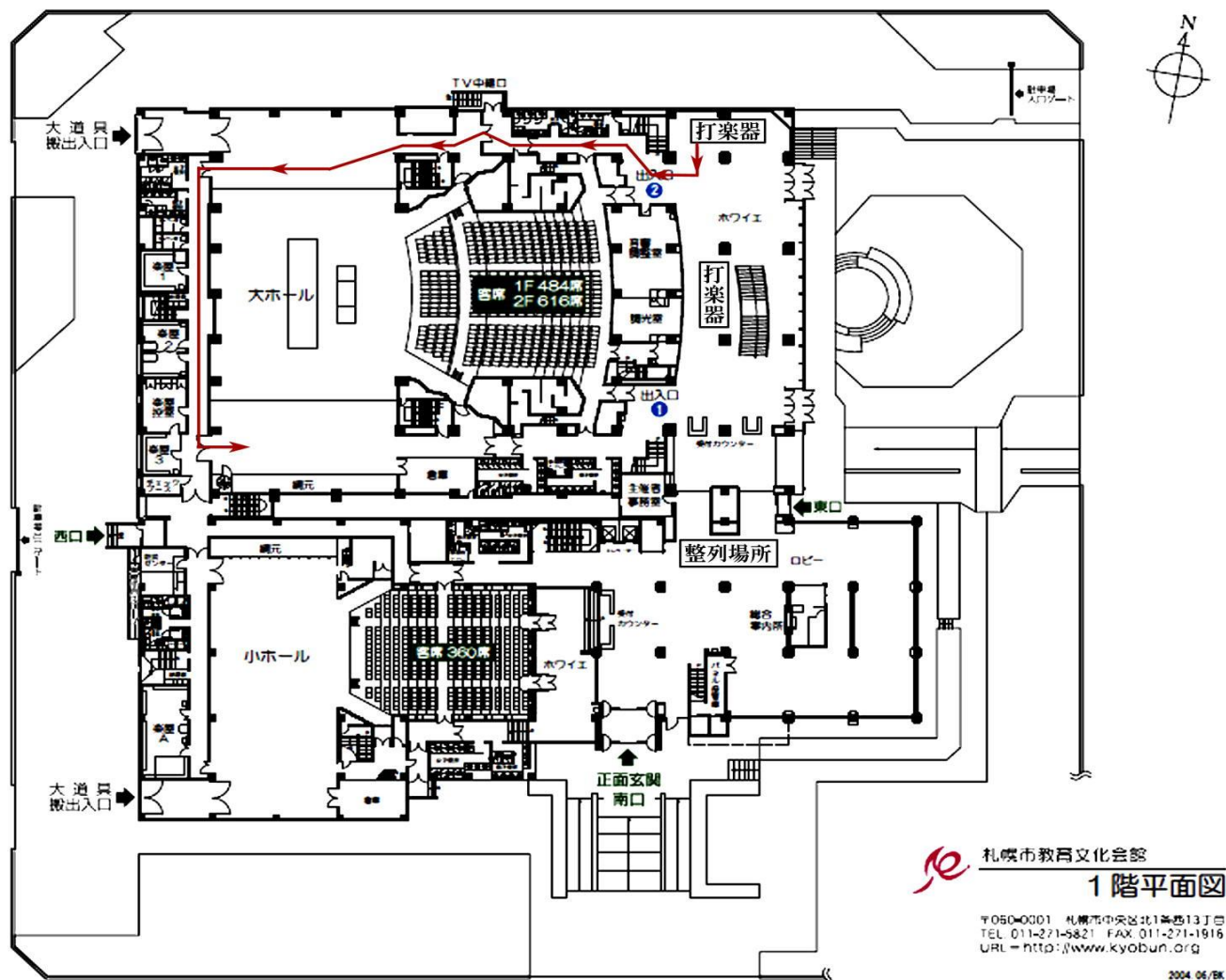
待機場所と打楽器の動きについて

1 待機場所

- ・大ホールホワイエ及び小ホールが待機場所です。当番校が場所を指定することはありません。各校互いに配慮しあって適宜場所を定め、荷物を置いてください。
- ・チューニング室及び本番の演奏以外の館内、館外での音出しは一切できません。
- ・大ホールホワイエを利用する場合は全員、楽器と各自の荷物をまとめて置き、チューニング時間が近くなったら、団体毎に固まって集合してください。
- ・小ホールを利用する場合は、打楽器以外の楽器と荷物を置き、チューニング時間が近くなったら集合してください。
- ・小ホールステージ上ではチューニングを行っていますので小ホール客席では静粛をお願いします。
- ・小ホールの客席では手すりやシートを破損しないよう心がけてください。
- ・小ホールへの出入りには正面入り口、下手側入り口（正面に向かって左横）を利用します。上手側入り口（通路側）は廊下の通行の妨げになる恐れがあるので使用しないでください。
- ・チューニング開始時刻の15分前に受付で進行状況の確認を行ってください。
- ・チューニング時刻10分前に市民ロビー（図の整列場所）付近に整列して集合してください。ここから誘導がはじまります。*誘導は付きますが、移動経路やチューニング場所は各校で確認しておいてください。

2 打楽器置き場について

- ・打楽器置き場は大ホール1階ホワイエの奥です。1列に置いてください。
- ・誘導時間が近くなったら打楽器奏者は全員待機してください。
- ・打楽器の動きは下の図で確認ください。



移動手順・出演経路(導線)確認

1 会場への移動

- ・会場（札幌市教育文化会館）の駐車場は利用できませんので、会場へは公共の交通機関を利用してください。また、車両が長時間路肩に駐車することもできませんので、進行表を充分ご確認の上運行計画を立ててください。
 - ・運搬トラックは正面玄関前の道路に駐車することになりますが、車両が長時間路肩に駐車することできません。進行表を充分ご確認の上運行計画を立ててください。
- 例年、運搬トラックの長時間駐車により、他団体のトラックが止められなくなるなどのトラブルが発生しています。運転手と連携の上、できる限り短時間での楽器搬入搬出をお願いいたします。

※ 進行時刻表の「荷降ろし」「荷積み」の時間をご確認ください。

2 受付

- ・受付は 9：30 より、大ホール入口左手(主催者事務室)で行います。
- ・受付では次の事項を行ってください。
 - ① 舞台配置図（B 4 版）の提出(合唱 2 部、合唱以外 7 部)
※借用する打楽器には蛍光ペンでマークをしてください。
 - ② 缶バッジ、領収書等の受領（入場の際の確認のため左肩につける）。
 - ③ 参加人数が増えた場合の当日券の精算（購入）＊
＊ 出演者数が当初より増えた団体は、当日券を購入するという形で精算してください。
- ・各団体の受付時間までに必ず受付を済ませてください。

3 待機場所

- ・p20 の待機場所と打楽器の動きについて参照
- ・チューニング時刻 10 分前に整列場所に集合してください。
(プラカードを持った誘導係がここから各団体を探して誘導しますので見えそうな場所に整列待機しててください。)

4 チューニング

- ・合唱部門は 15 分、それ以外の部門は 20 分のチューニング時間を設定しています。
- ・ドアを開けているときは音を出さないよう心がけてください。
- ・チューニング室から舞台袖に移動するときは、舞台に上がる順番に 1 列になって進んでください。
- ・打楽器はこの時点で舞台裏に待機となりますので、各団体が持参したティンパニーやタム等のチューニングは各演奏の合間を見計らって（**裏の通路等を利用して**）行ってください。

5 舞台袖

- ・持参した水筒は、水筒置き場用長机においてください。（合唱部門のみ）
- ・借用の機材（打楽器、アンプ等）を使用する団体は、各団体の奏者が舞台袖の係員・担当者と使用する楽器や機材について打ち合わせをしてください。
- ・借用するティンパニーは、専門の先生に事前に調整やチューニングを終えています。絶対に音名のゲージを触れないください。チューニングはペダルの操作のみで行ってください。舞台転換時に音を出してのチューニングを可としています。短時間をお願いします。
- ・主に管弦楽部門のコンサートマスターの Vn 奏者や吹奏楽部のバスクラリネット奏者が使用するピアノ椅子について、会館のピアノ椅子を使用する場合、高さを調節するため、入場前に舞台袖で担当者と打ち合わせしてください。

6 演奏

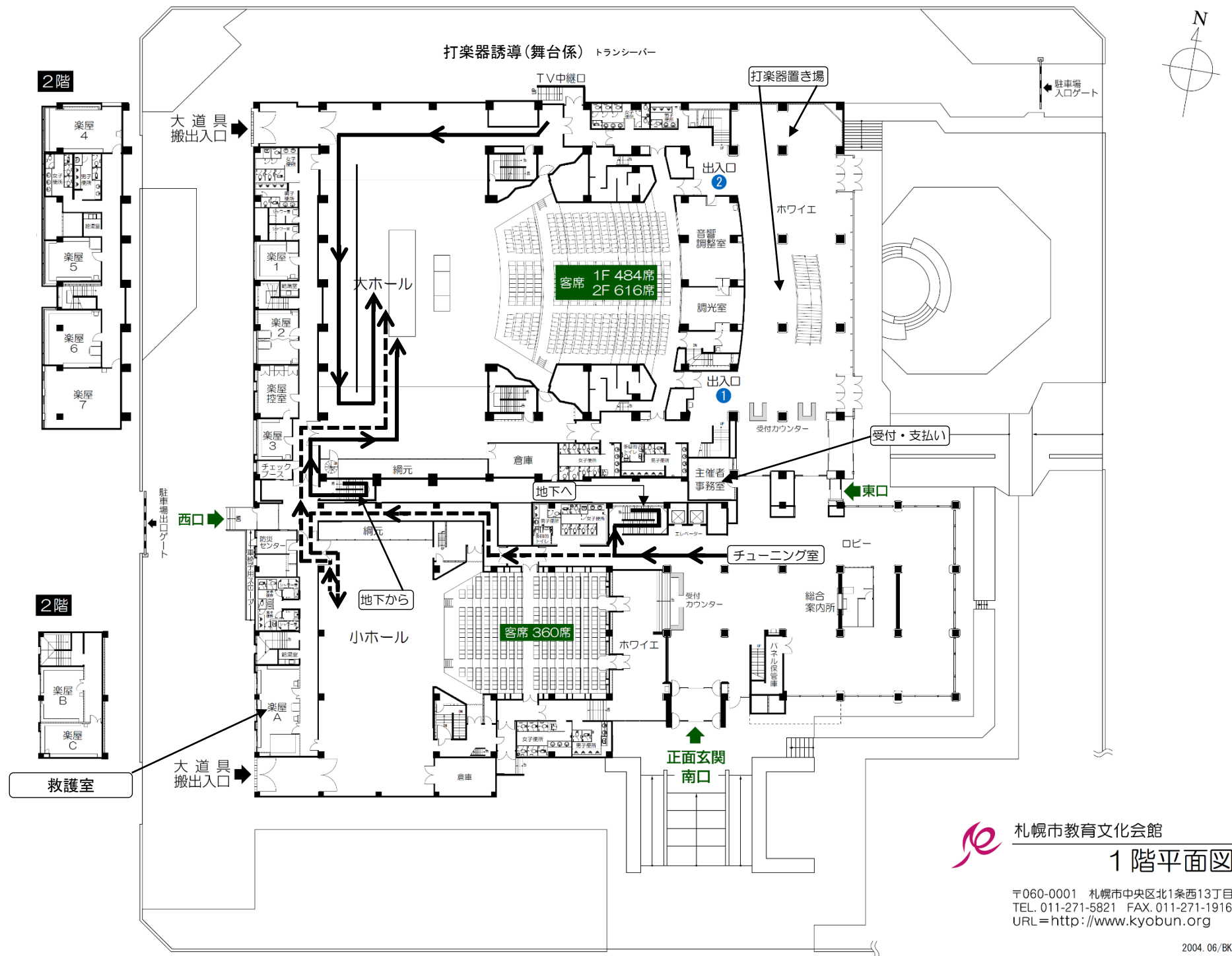
- ・舞台への入場は舞台係の指示で入場します。
- ・椅子、譜面台の過不足を確認してください。
- ・指揮者は舞台配置図の最終確認を行ってください。
- ・演奏者が舞台に出た時点で指揮者も入場します。アナウンス後、指揮者のみ一礼し、演奏を開始してください。
- ・演奏終了後、指揮者のみ一礼してください。
- ・入れ替え時は暗転となりますので足元に注意し、迅速に退場してください。
- * 上手の花道からも退場することができます。人数の多い団体は利用ください。
(小さい吹奏楽器を持って通ることのできる程度の狭い通路です。)
- * 打楽器の搬出入は基本的には各団体で行ってください。入替えがスムーズに行くよう、各校ごと打ち合わせを行っておいてください。
- * **退場時、借用楽器は絶対に持ち出して退場しないでください。次の団体に迷惑をかけることになるばかりでなく、全体の進行にも大きく影響を与えます。各団体、くれぐれも注意してください。**
- * **各団体が持参する楽器類（楽器ばかりでなく、スタンド、スティック、ビーター類も含む）には、必ず団体名を記載してください。例年、取り違えや間違っ**て借用楽器を持ち出してしま**う団体があり、他の団体の迷惑をかけるばかりか進行の妨げにもつながります。**

7 演奏終了後

- ・まっすぐ待機場所に帰り、その後の行動が他団体の妨げにならぬよう、各校の顧問が指示してください。
- (合唱部門のみ) 持参した水筒を、忘れず水筒置き場から持って行ってください。
- ・荷物の搬出については学校ごとにまとめて一般の方の邪魔にならないよう心がけてください。
- ・演奏中の客席入場は控えてください。(係の指示に従ってください)
- ・客席に荷物を置き、場所取りをすることは控えてください。
- ・講評用紙については、集計作業の関係上、各部の終了後、次の部の開始後に本部(楽屋2)にて各校に配布します。取りに来てください。

8 その他

- ・写真撮影及びビデオ撮影は、審査の妨げや出演者の迷惑、著作権および肖像権の侵害になりますので一切禁止します。(録画業者「チャンネル2」が入ります。)
- ・貴重品は各校で管理をお願いします。館内には多数コインロッカーがありますので利用してください。
- ・館内(特に市民ロビー)は高文連演奏会の関係者以外の一般の市民の方も利用しています。他の方の迷惑にならないよう心がけてください。エレベーター及び市民ロビーでは場所を占領することがないよう気をつけてください。
- ・館内で飲食が可能な場所は大ホールホワイエの休憩場所付近と市民ロビーのみです。





各校顧問・男性指揮者・・・楽屋A

各顧問・女性指揮者・・・楽屋B

第 72 回高文連石狩支部演奏会 掲示物一覧

- 0 0 進行時刻表（特大版）× 2：ステージ下手、予備
進行時刻表（A 4 版）× 4：地下のチューニング室 4 箇所

- 受付 A
 - 0 1 参加校受付（主催者控室中の机）
 - 0 2 参加校入場券清算（主催者控室中の机）
 - 0 3 演奏者配置図受付（主催者控室中の机）
 - 0 4 当日券販売 小学生以下無料（当日券売場）
 - 0 5 駐車券の発行はしていません（当日券売場）
- 受付 B
 - 0 6 当日券
 - 0 7 小学生は無料です
 - 0 8 再入場はチケット半券をご提示ください。
 - 0 9 演奏者は缶バッジを提示してください。

- 正面入口
 - 1 0 一般のお客様の開場時間は 1 0：1 5 です（1 日目）
 - 1 1 一般のお客様の開場時間は 9：4 5 です（2 日目）
 - 1 2 開演時間は 1 0：3 0 からです。1 日目）
 - 1 3 開演時間は 1 0：0 0 からです（2 日目）
 - 1 4 出演者入口はあちら→
 - 1 5 楽器搬入はあちら→
 - 1 6 出演者入口
 - 1 7 楽器搬入口

中小ボード
(5枚あり)
①10～13
②14、15
③18、19

- 大ホール客席
 - 1 8 審査員席 2 枚
 - 1 9 関係者席 2 枚

パーテーション 2
長机 3 手元灯り 3

- 大ホールロビー
 - 2 0 出入り禁止（大ホール 1 F 打楽器入口奥のドア）
 - 2 1 演奏中の出入り禁止 × 9（ホワイトボード大の進行表下、小ボードに出入口 2 と 3、
各出入り口 6 箇所の会場係椅子）
 - 2 2 演奏の撮影・録音は禁止です。
× 3（ホワイトボード大 の進行表下、小ボードに出入口 2 と 3）
 - 2 3 ここに楽器を置かないでください（大きなレリーフ前のパーテーションを置き、貼る）

ホワイトパネル 2
小ボード 2（④出入口 2、⑤出入口 3）
椅子 6 パーテーション 1

小ホールロビー 2 4 チューニング室(中ボード)

ホワイトパネル 2
中ボード I

小ホール 2 5 どん帳には触れないでください
2 6 舞台はチューニングで使用しています。静粛に！
2 7 音出し禁止
2 8 飲食禁止

ホワイトボード I

地下チューニング室 (4)

2 9 チューニング室 × 4
3 0 音出し中はドアを閉めてください × 4
3 1 土足厳禁 × 4

楽屋 1 階 3 2 関係者以外立ち入り禁止
3 3 用のある方は楽屋 2 (本部) へおいで下さい。
3 4 専門委員・実行委員控室 (楽屋 1)
3 5 当番校本部 (楽屋 2)
3 6 ①専門部長・当番校長・運営委員長 (楽屋控室)
3 7 ②講師控室 (楽屋控室)
3 8 控室 (楽屋 3)
3 9 ①救護室 (楽屋 A) ～小ホール 1 F 楽屋
4 0 ②救護係は現在楽屋 2 にいます～小ホール 1 F 楽屋
4 1 札幌真栄高校運営生徒控室 (楽屋 5)
楽屋 2 階 4 2 札幌北陵高校運営生徒控室 (楽屋 4)
4 3 札幌白石高校運営生徒控室 (楽屋 6)
4 4 札幌厚別高校運営生徒控室 (楽屋 7)
4 5 各校顧問・男性指揮者 (楽屋 A)
各校顧問・女性指揮者 (楽屋 B)
楽屋内 4 6 燃えるゴミ × 1 2
4 7 燃えないゴミ × 1 2
4 8 お茶・ご自由にお持ち下さい × 4
4 9 使用済み紙コップは捨てて下さい × 4
楽屋前通路 5 0 その他のゴミは各校で持ち帰ってください
5 1 弁当ガラとお茶は 時までに給湯室前へ出すこと
5 2 水筒置き場用机